

大正関東地震と三浦半島

地震と津波でなにが起こったのか？



大正関東地震の発生時、逗子と葉山の海岸で何が起きたのか？ 三浦半島の沿岸域はどのように変化したのか？ 発生から100年目を迎える1923年大正関東地震を化石カンザシゴカイ類の生息高度と航空レーザ測深システム(ALB)による三浦半島の浅海底地形の判読結果から解き明かします。また、これに関連して1月26日(木)～29日(日)の期間、関東大震災の写真、赤色立体地図などを展示、解説を行います。

●日時 2023年1月28日(土)13:30～16:00

●会場 市民交流センター会議室

●講師 倉持 卓司さん(葉山しおさい博物館)

千葉 達朗さん(アジア航測(株)先端技術研究所)

●企画 ジオ神奈川(代表 蟹江 康光さん)

●参加費 無料

●定員 40名程度

●申込み 当日先着順 受付 13:00～

●問合せ ジオ神奈川(蟹江)

☎080-3000-3391 ☒okinaebis@mac.com

同時
開催

関東大震災から100年の写真展 1/26(木)～29(日) (1F 展示コーナー)

26(木)12:00～21:00 27(金)・28(土)9:00～21:00 29(日)9:00～18:00 ※日曜は18:00に閉館
展示解説日時: 26・27・29の14:00/15:00(各30分)

主催: 逗子文化プラザ 市民交流センター／逗子市教育委員会 共催: 逗子市 後援: 葉山町

[TEL] 046-872-3001 [FAX] 046-872-3003 [MAIL] ac-center@zushi-psc.org

(フリガナ)

氏 名

同伴者氏名

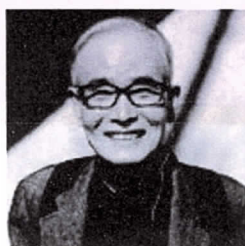
電話番号

FAX

E-MAIL

※当日の詳細をご案内しますのでなるべくメールアドレスをご記入下さい。

この講座で質問したいことがあればお書きください。



講師 大石 忠さん

全日本難聴者・中途失聴者団体連合会高年部長、神奈川県身体障害団体連合会副会長、逗子市身体障害者福祉協会会長ほか歴任。
現在、茅ヶ崎リハビリテーション専門学校言語聴覚学科非常勤講師として活動中。
逗子市中途失聴・難聴者の会「みみ」の立ち上げ時の一人として貢献。
神奈川県中途失聴難聴者協会初代会長



講師 宮崎 真志さん 言語聴覚士、認定補聴器技能者

1978年福岡市生まれ。高校卒業後、コンピューター関連の仕事をしていたが将来性を考えて医療系の資格取得を目指すことに。
2018年言語聴覚士の資格を取得し病院勤務を経て補聴器販売店に転職。
2022年4月に認定補聴器技能者を取得。
現在、辻堂駅近くの補聴器専門店の店長を務めている。
年間の補聴器相談件数は150件を超える。

会場のご案内

逗子文化プラザ 市民交流センター

〒249-0006 神奈川県逗子市逗子 4-2-11

TEL 046-872-3001

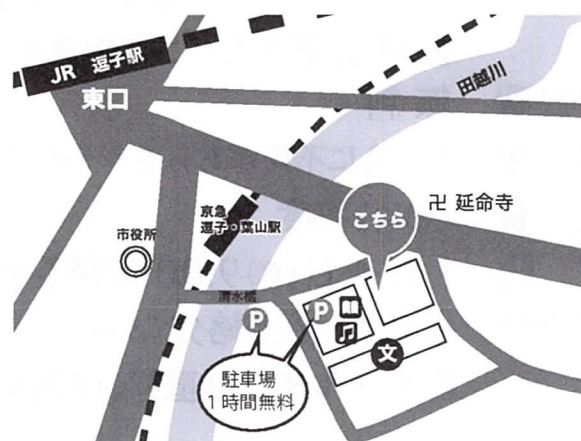
FAX 046-872-3003

MAIL ac-center@zushi-psc.org

京浜急行「逗子・葉山」駅より徒歩 2 分

JR「逗子」駅より徒歩 5 分

(施設内駐車場は台数に限りがありますので公共交通期間をご利用下さい。)



※今後交流センターのご案内などをお送りする場合がございます。

※取得した個人情報は、法令で定める場合を除き、明示した利用目的の範囲内でのみ利用します。

※ 当日の記録写真及び動画などは、開催団体の業務（ウェブサイトやパンフレット等への掲載を含む）に使用させていただく場合があります。

※ 当日は、新聞やテレビ、インターネットサイトなどの取材が入り、講座の様子が報道されることがあります。